

～私のプチ自慢～

困った時に顔が浮かぶ人間 そういう人間になりたい

株式会社 古川土地 代表取締役
早坂 竜太氏



早坂 竜太 (ハヤサカ リュウタ) 氏
 【プロフィール】
 1967年 古川市 (現：大崎市古川) 生まれ
 1985年 宮城県古川工業高等学校卒業
 (株)古川土地に入社
 2002年8月 代表取締役社長に就任
 2018年 宮城大学大学院事業構想学研究科博士前期課程修了
 家族構成 妻、娘



“世界制覇の藤岡選手” 笑顔とパワーをゲット!!

― 幼少期から少年時代の話聞かせてください

★住まいは6畳2間という市営住宅に両親、祖父母、姉、妹の7人家族の大所帯で、必然的に濃い関係の家庭でした。毎日のように人が集まり食べたり飲んだりして賑やかでしたね。そんな中厳しさも有りましたが、深い愛情を持って育てられたと思います。今の自分の人格形成に大きな影響を与えてくれた家庭環境でした。

― 高校生活はいかがでした

★進学先は古川工業高校の建築科。丁度そんな時期に家を新築することになって家が来ていく過程を興味深く見たものでした(今の仕事に就く流れだったでしょうか)。もちろんご

多分に漏れずやんちゃもしましたが(笑)、充実した学生生活を送れたと思います。

― それからは?

★高校時代に父が二度に渡って脳梗塞に倒れ、就職先は地元限定して探しました。たまたま先輩が古川土地に在籍していて自然な流れで自分も、って感じでした。元々人と交わるのが好きだったので営業は天職みたいに感じました。(自分で言うのもおこがましいですが) 営業成績はかなり良かったですね。その甲斐もあって社内の役割・立場も重要になり29才に役員に推挙され以後35才に社長就任するまでになりました。

― それはそれは順調でしたね

★まあ、はたから見たらそう見えるでしょうね(笑)。でも皆さんと同じく様々な思わぬ体験をすることに

― 仕事以外には?

★性格的にじつとしてるのが苦手とてとにかくいろんなところに顔を出してワイワイやっています。その中でも母校の建築科OBグループ(建友会)の代表していますが、そこで多くの人たちと深い交流を重ねています。これが自分にとって仕事はもちろんプライベートにおいても多大な恩恵になっています。特に先輩の貴重な体験と含蓄ある言葉に大きな刺激と勇気、気づきをいただきました。

― これからの夢・目標は?

★大崎市には世界的に認められた農業遺産があります。また



一生に一度の体験 人生の記念日となりました

近々日本語学校も開設されます。自然と共生し人々と触れ合える環境。関係人口(何度も訪れたいという地域)の拠点となる可能性が大了。日本中、世界中の老若男女が集い笑顔で語り合う、想像しただけで楽しくなりそうです。その街づくりの一端を担えたらうれしいですね。

― 素晴らしい!

★思い立って宮城大学大学院に進み修士課程を修了しました(子連れの卒業式でした(笑))。また50を過ぎてから授かった愛娘が難病にかかり

ずいぶん心配もしました。生きていれば様々な困難、試練が訪れるものです。ご縁があって元横綱の白鵬関とお付き合いがあります。(批判もあること承知で言いますが) 彼は私にとって憧れであり目標です。あのような温かみと大らかさを兼ね備えた人間が理想です。幼い頃私を心から愛してくれた親たちと同じものを感じます。いつの日か彼らに近づき私も周囲の人たちに愛を伝える存在になりたいです。自信ですか? 全然無いっすよ(爆笑)

(インタビュー 堀)



「人生の道しるべです」

